

様式第4号（第5条関係）

平成28年3月31日

古賀市議会議長

議員名 岩井 秀一



平成27年度政務活動費収支報告について

古賀市議会政務活動費の交付に関する条例第6条第1項に基づき、別紙のとおり政務活動費収支報告書を提出します。

- 1 平成27年度政務活動費収支報告書

- 2 添付書類
 - (1) 政務活動費収支報告書（別紙1）
 - (2) 政務活動費支出内訳書（別紙2）
 - (3) 領収書又はこれに準ずる書類

別紙1

平成27年度政務活動費収支報告書

議員名 岩井 秀一

1 収入

政務活動費 100,000円

2 支出

項目	金額(円)	支出内訳書の番号
調査研究費		
研修費	104,118	①、②
広報費		
広聴費		
資料作成費		
資料購入費	3,078	③
事務費		
支出合計	107,196	

3 残額 △7,196 円

別紙2

平成27年度政務活動費支出内訳書

番号	期 間	内 容	経費(円)	備考
①	平成27年 10月28日～30日	研修費	42,380	航空券代
②	平成27年 11月18日～19日	研修費	61,738	航空券代 JR運賃
③	平成28年 1月～3月	書籍購入費	3,078	ガバナンス 年間購読料

※研修及び視察には報告書を添付のこと

調査研究報告書

1 名称	市町村アカデミー 政策課題研修課程 特別講座受講
2 目的	多様化する市民ニーズに的確に対応し、地域の諸問題を解決するため、地方議員として自ら政策を企画立案することができる、政策形成能力を養成するため。
3 実施時期及び行程	平成 27 年 10 月 28 日(水)～30 日(金)の 2 泊 3 日 【10 月 28 日】 古賀駅+++博多駅+++福岡空港(7:45発)⇒JAL⇒羽田(9:15) +++バス+++海浜幕張+++バス+++市町村アカデミー研修所 【10 月 30 日】 市町村アカデミー+++バス++海浜幕張++バス+++羽田(16:10)⇒JAL⇒福岡空港(18:10) ++ +博多駅+++古賀駅 ※10 月 29 日は終日研修所にて講義及び演習
4 実施場所	千葉県千葉市美浜区浜田1-1 市町村職員中央研修所(通称:市町村アカデミー)
5 参加者	結城議長、高原議員、姉川議員、井之上議員、平木議員、岩井の 6 名
6 その他	演習テーマとして「人口減少社会への対応と地方創生」が掲げられ、初日はオリエンテーションの後、ふるさと財団の斉藤俊幸氏の講義に始まり、その後、所属委員会などにより小グループに分かれグループ毎にテーマに基づき、具体的にどのような施策に取り組むのかを、自己紹介を含めて討議した。研修において重要なポイントであろう、他の自治体の議員諸氏の現状をつぶさに聞くことができ有意義な研修のはじまりであった。政策課題の発見、これが難しかったが、我が古賀市からの提案が半分を占めたことは、今後大きく生かせる収穫であったように思う。熱心な講師の先生、新潟県立大学国際地域学部 田口一博准教授の巧みな話術にはまり、課題の発見はできたものの、政策形成の手法にも戸惑いながら、現状・問題点・対応策といった流れで演習を続けて、具体的な提言を作成することができた。私が所属した班の課題は北海道・美瑛町(人口1万)における交通弱者対策をテーマとし、「じじばば悠遊ショッピング事業」と銘打って政策の目的、目標、実施方法、政策の効果、政策実施に必要な資源等について、検討を重ね、議論も白熱した。ポイントは移動手段の確保により、高齢者が快適な日常生活(通院・買い物)を送ることができるようになり、終の住みかとして高齢者を元気なうちに呼び込み、人口減少に歯止めをかけ、日本版 CCRC も視野に入れる。国・県に働きかけ初期投資を受け、バス等を購入すること、地域の配送業者との連携を深め、利便性の向上とともに、安否確認も期待できる。担当課を設置し、公共交通活性化交付金を活用する、という結論に導いた。最後に議会側と行政側に分かれ質問や回答等を行ったが、過去に受けたいくつかの研修の中でも、特段の感動を受け、古賀市に還元できる要素や意識づけなど大変参考になった。情報の収集・調査分析、政策課題の発見と設定、課題解決に向けた政策形成の技法と手順等の講義により、政策プロセスへの取り組みなど、こうした作業を通じて地方議員として政策を考え、それを実現するための政策立案能力を高めていきたい。

調査研究報告書

1 名称	全国市議会議長会研究フォーラム in 福島
2 目的	地方分権改革の進展や市町村合併により、都市に対する基礎自治体としての役割が一層期待される中、市民の付託と信頼に応えるべき議会の更なる機能向上策を研究すること。 基調講演「大震災からの復興と備え」、課題討議「震災復興と議会～現場からの報告」受講
3 実施時期及び行程	平成 27 年 11 月 18 日(水)～19 日(木)の1泊2日 【11月18日】 古賀駅+++博多駅+++福岡空港(7:00発)⇒ANA⇒羽田(8:40)+++モノレール/JR+++東京駅+++東北新幹線(10:00)+++福島駅(11:33)+++バス+++福島文化センター【会場】 【11月19日】 福島文化センター+++バス++++福島駅【14:50】+++東北新幹線+++東京駅【16:24】+++羽田(20:00)⇒JAL⇒福岡空港(21:55)++博多駅+++古賀駅
4 実施場所	福島県文化センター 福島県福島市春日町5-54
5 参加者	結城議長、高原議員、姉川議員、岩井の4名
6 その他	熊本県立大学理事長の五百旗頭(いおきべ)真氏による、基調講演があり、続いて多数の講師陣によるパネルディスカッションがあった。特に感銘を受けたことは、阪神淡路大震災においては、復興(と言えるのか?)を急ぐあまり、道路や構造物を重視したため、地域での仲間や友人が激減してしまったことを教訓にして、まず同じ地域に住んでいた人々を、同じ避難所に集めたこと。国の建築基準法が1981年に改正されたことで、耐震基準が厳しくなり、震度7にもかかわらず圧死する人が激減したこと。被災者に国の施策や資料・予算を説明することで、安心感をあたえたこと。身一つで逃げることに、自らが安全でこそ他人を助けられること等の話があった。大いに参考になる話ではあったが、要援護者の取り扱い等の問題提起も同様に行われた。加えて、地域消防団員254名、消防署員・警察官も40名、自衛隊員2名の殉職者があった事実、重たい現実である。結論として、復興の進め方は、リーダーの考え方を明確にして住民主権の下、ボールを投げかけ「自発性」を持たせ、考え検討してもらおうこと。理解できる。その他、特筆すべき意見としては、被災地の回復は進んでいるという声をきくが、それは数値のみの評価であるという意見。主要な産業は震災の前に戻りつつあるものの、それまで抱えてきた多くの問題、課題を積み残したまま、むしろその課題を明確化し、浮き彫りにしている面があるとのこと。被災地のもうひとつの主要産業である建設業は復興需要に支えられ活況を呈しているが、復興需要の減少とともに、地域産業も衰退していく懸念は拭えないとのこと。警固断層や西山断層などを控え、何もないと考えるより、何か起きる可能性を常に持たねばならないが、現実感がないことも事実である。議会として考えたいのは、東北学院大学の大滝教授の言葉、「議会は復興のアクセラレーターとなっているというより、むしろブレーキとなっているという声を聞く。議会のチェック・監視機能は重要だが、タテ割りや利益代表を助長し、復興や地方創生の流れを弱めている側面がないか、自己点検する時期に来ている」と。

【領収書添付】①

10/28~20分

領 収 証

№ 079191

岩井 秀一 様

2015 年 10 月 22 日

金 額				¥	4	2	3	8	0
-----	--	--	--	---	---	---	---	---	---

収 入
印 紙

但し 航空券代として

上記の金額正に領収致しました

請求 No.	20216
現金	✓
内 小切手	
訳 振 込	
相 殺	



ジョイトラベル有
〒811-3103 福岡県古賀市中央1丁目6-40
tel (092)943-1355
fax (092)943-1366

係 印

【領収書添付】②

11/8~19分

領 収 証

№ 079276

岩井 秀一 様

2015 年 11 月 10 日

金 額				¥	6	1	7	3	8
-----	--	--	--	---	---	---	---	---	---



但し 航空券・JRA代として

上記の金額正に領収致しました

請求 No.	20329
現金	✓
内 小切手	
訳 振 込	
相 殺	



ジョイトラベル有
〒811-3103 福岡県古賀市中央1丁目6-40
tel (092)943-1355
fax (092)943-1366

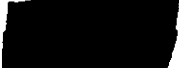

係 印

予約確認/請求書

福岡県知事登録旅行業 第2種-380号
ジョイトラベル有限公司
総合旅行センター
〒811-3103 古賀市中央1丁目6番40号

ツアー名: JAL往復航空券

出発日: 2015. 10. 28(水)

TEL: 092-943-1355 責任者: 
FAX: 092-943-1366 担当者: 

予約内容

■JR・航空・フェリーなど


利用日	出発地	到着地	便名	クラス	発時間	着時間	備考
2015/10/28	福岡	羽田	JAL302	普通席	7:45	9:15	
2015/10/30	羽田	福岡	JAL325	普通席	16:10	18:10	

■備考

請求内容

No.	項目	単価	数量	金額	備考
1	JAL航空券(福岡⇄羽田)	42,380	1	42,380	
		合計		42,380円	
				お預り金額	ご請求金額
				42,380円	0円

お振込先


お振込手数料についてはお客様にてご負担下さいます様よろしくお願い致します。
2015. 10. 20(火)までにお振込み下さるようお願い申し上げます。

本請求書により、前回までの請求書を無効とします。

備考

予約確認/請求書

福岡県知事登録旅行業 第2種-380号

ジョイトラベル株式会社

総合旅行センター

〒811-3103 古賀市中央1丁目6番40号

ツアー名: ANA往復航空券+JR券

出発日: 2015.11.18(水)

TEL: 092-943-1355 責任者: [REDACTED]

FAX: 092-943-1366 担当者: [REDACTED]

予約内容

■JR・航空・フェリーなど

利用日	出発地	到着地	便名	クラス	発時間	着時間	備考
2015/11/18	福岡	羽田	ANA240	普通席	7:00	8:35	
2015/11/19	羽田	福岡	ANA3855	普通席	20:00	21:55	
2015/11/19	福島	東京	やまびこ148号	普通指定	17:01	18:36	

■備考

請求内容

No.	項目	単価	数量	金額	備考
1	ANA航空券(大人)	52,680	1	52,680	
2	JR券(大人)	9,058	1	9,058	
		合計		61,738円	
				お預り金額	61,738円
				ご請求金額	0円

お振込先

[REDACTED]

お振込手数料についてはお客様にてご負担下さいます様よろしくお願い致します。
2015.11.17(火)までにお振込み下さるようお願い申し上げます。

本請求書により、前回までの請求書を無効とします。

備考

【領収書添付】③

領 収 証

収
入
印
紙

岩井 秀一

様

東京都江東区新 [redacted] (〒136-8575)

株式会

[redacted] (し)

代表取締役
社 長

¥ 12,312.-

28年 1月 21日

〔内 訳〕 上記のとおり領収いたしました。 金額には消費税及び地方消費税が含まれております。

領 収 証 番 号

取
扱
者

160126-3011

品 名	号 数	数 量	単 価	金 額	備 考
月刊 「ガバナンス」 28年 1月号～28年 12月号		1		12312	

※ 本証に、領収証番号及び取扱者印のないときは、その責を負いません。

$$12,312 \div 12 = 1,026 \times 3ヶ月分 = 3,078$$